

特集 代表理事 新春インタビュー

「わからない」は問題 「わかる」は課題

— 答えを創造する同友会の使い方 —

第35回かながわ経営カンファレンス

支部さんぽ vol.16
横浜北支部 新横浜編

かながわPOWER
株式会社関東精密



SCHEDULE

※日程変更の可能性もあります。 e.doyuをご覧ください。



マークの行事はどなたでも参加できます。参加ご希望の方は事務局までご連絡ください。TEL 045 (222) 3671

1月

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
1 赤口 元日	2 先勝	3 友引	4 先負	5 仏滅 横浜北支部幹事会 横浜みなと支部幹事会 横浜中央支部幹事会 湘南支部幹事会	6 大安	7 赤口
8 先勝 成人の日	9 友引 正副代表理事会 川崎支部幹事会 県央支部幹事会 たま田園支部幹事会 相模原支部幹事会	10 先負 理事会 & 全国総会実行委員会キックオフ	11 赤口 求人委員会 政策委員会 広報委員会 青年部会 1日合宿	12 先勝 中同協新春幹事会 女性部会 ダイバーシティ委員会	13 友引	14 先負
15 仏滅 横浜商科大学講義 横浜ブロック会議 社員教育委員会 組織委員会 & 青年部会合同例会	16 大安 桐蔭横浜大学講義 経営戦略研究会 小田原支部幹事会 小田原支部新年会	17 赤口 横浜ブロック新春例会 湘南支部例会	18 先勝 総務委員会 神奈川県中小企業団体中央会賀詞交歓会	19 友引 たま田園支部例会	20 先負	21 仏滅
22 大安 横浜商科大学講義 飲食物販業部会例会	23 赤口 桐蔭横浜大学講義 川崎支部例会	24 先勝 相模原支部例会	25 友引 求人委員会 県央支部例会	26 先負 県南支部・ダイバーシティ委員会合同例会	27 仏滅	28 大安
29 赤口 財務委員会	30 先勝 桐蔭横浜大学講義 組織委員会 同友会を知る為のオリエンテーション	31 友引				

2月

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
			1 先負 正副代表理事会 広報委員会	2 仏滅 中堅社員研修会	3 大安 経営指針入門講座「礎」	4 赤口 相模原支部幹事会
5 先勝 相模原支部幹事会 川崎支部幹事会 横浜ブロック新会員歓迎会 たま田園支部幹事会	6 友引 桐蔭横浜大学講義 経営戦略研究会 県央支部幹事会	7 先負 横浜北支部幹事会 湘南支部幹事会 横浜みなと支部幹事会 横浜中央支部幹事会	8 仏滅 求人委員会 青年部会幹事会	9 大安 女性部会	10 先勝	11 友引
12 先負	13 仏滅 桐蔭横浜大学講義	14 大安 理事会 & 全国総会実行委員会キックオフ	15 赤口 総務委員会 横浜みなと支部例会	16 先勝 県南支部例会 たま田園支部例会	17 友引 企業変革支援セミナー	18 先負
19 仏滅 横浜ブロック会議 社員教育委員会 小田原支部幹事会	20 大安 桐蔭横浜大学講義 相模原支部例会 県央支部例会	21 赤口 湘南支部例会 横浜北支部例会 ものづく り広場共催	22 先勝 かながわJobway® & 就活相談会 求人委員会 青年部会例会	23 友引 雇用創造フォーラムみかさん	24 先負	25 仏滅
26 大安 財務委員会 横浜中央支部例会	27 赤口 川崎支部例会	28 先勝 組織委員会 同友会を知る為のオリエンテーション	29 友引			



代表理事 新春インタビュー



「わからない」は問題 「わかる」は課題

— 答えを創造する同友会の使い方 —

「2030年ビジョン」実践の最初の年となった2023年、会員数は11月末現在で894名と過去最大になりました。昨年2月には、神奈川県がエネルギーや原材料の高騰、人手不足解消のための賃上げを含む人への投資による好循環を実現するための「パートナーシップ構築宣言」の緊急要請を行う団体として、神奈川県の経済6団体の中に神奈川県中小企業家同友会も名を連ね、ようやく経済団体として認められました。また、昨年は3社と包括連携協定を結び、今までにない外部との連携も増えてきました。そして、2025年には48年ぶりに「中小企業家同友会 全国協議会定時総会（以下、中同協総会）」が神奈川で行われます。2024年はその準備期間となる大切な年。私たち一人ひとり、一社一社ができることは何か、本多 修（株式会社東邦プラン 代表取締役）、田中 勉（株式会社エイチ・エス・エー 代表取締役）両代表理事に今会員企業に望むことについて伺いました。



代表理事 田中 勉氏(小田原支部)
株式会社エイチ・エス・エー 代表取締役

代表就任時の目標3つを 達成した2023年

田中、本多両代表理事が代表理事に就任する際に掲げた目標が3つあるといいます。それが「WEBの活用をしよう」「事務局員を増やそう」「外部との連携を図ろう」です。WEBの活用については、2022年にホームページをリニューアルしたことで、WEB経由の入会者が増えるなど、嬉しい成果が出てきています。また、2022年度には南谷事務局員を迎え、戦力として運営側の大きな力になっています。

そして昨年2023年は、包括連携協定を神奈川新聞社、グローバルBiz専門職大学、(公財)川崎市産業振興財団の3社と結び、地域と雇用の両面での連携の強化を図りました。さらに両代表理事が他の経済団体の集いや、他県の同友会の報告に向くなど、積極的に外部と関わっていることが目に見える形となった年になりました。

これについて本多氏は、「包括連携協定を結んだ大きな意義は、お互いがお互いの活動を活性化させることができるということです。協定を結んだ団体からすれば、同友会が元気に活動している方が良いに決まっています。同友会の会員企業が元気であれば、外部から見ても魅力ある団体であると認識してもらえることでしょう。」

それに神奈川同友会が提唱している『関係の質を高める』ということが、他県の同友会でも非常に高く評価されています。神奈川同友会の中でもうまくいっている支部、部会、委員会は、上も下もなく、自発的、自主的に活動を行っていると感じています。それが神奈川の良さだと私は思います。」と言います。

田中氏からは「外部との関係の強化を図ることはできたので、次はやはり結果がほしいと感じますね。」と期待をよせています。

次はどこと協定を結ぶのかと聞くと、まだ決まっていないという答え。しかし、本多氏は「金融機関と協定を結ぶことができれば最高ですね。会員企業には金利が優遇される、なんてことができたらいいですね。」と、これからの同友会が進む先を見つめています。

答えを探さず、答えを創造する

5年かけて一つずつ、神奈川同友会の課題をクリアしてきたという両代表理事。2024年はどのようなことを会員に期待しているのかを聞くと、お二人とも「同友会に入って答えを探さないでほしい。」と声を揃えました。田中氏は「日本人はずっと答えのある勉強しかしてきていないと思うんです。会社経営には答えがないものが多い。その答えを求めて同友会に入会してくる人がいる。でも、会社のいろいろな問題の答えを探している人ほど苦しうだなどと感じています。」と苦言もちらり。

中小企業家同友会に入会しただけで、会社がうまくいくわけではない。自ら動かなければ答えは創造できない。両代表理事はここに力を込めます。

「同友会では“学んで企業が発展していく”ことが真髄とも言えるところですが、入会すると経営がうまくいく『答え』を教えてもらえると考えてしまう経営者もいます。会社は一社一社違うので、当然抱えている問題も異なります。ですから、何を同友会で学ぶかということも、それぞれ全部違ってきます。自社の課題解決に学びが必要だと考えれば、同友会運動の中で気づきを得、経営にとてもプラスになることがあります。まずはいろいろな経営者の話しを聞くために例会に参加してみる。そこで聞いた話しが求めていた答えだと思ったとしても、実際にやってみるとうまくいかないことも多いです。自主性の意識を持って、同友会をどう使うかということを考えてもらえると、自分なりの答えに行きつ

くと思いますよ。」と田中氏。

本多氏は「誰かがやっとうまくいったことを真似してみてもダメなんです。もらったアイデアやヒントに対し、『うちならどうするか?』と考え、実践する人が伸びていくと感じます。」

それに同友会に参加すると、いろいろな情報が入ってくる。これって大きなことですよ。経営者は情報を持っていなければ、何の判断もできないですから。」と語ります。

わからなければ問題、 わかれば課題 課題になれば方針が見つかる

しかし、例会に出ていても答えが見つからず、悩む経営者も多いのも事実です。これに対し本多氏は「経営者は売上げがないとか、社員とうまくいかないとか、何かしら問題を抱えているから答えを得ようとしてこいう集会に来るんです。」

何が悪いのかわからないのは問題ですが、わかればそれは課題になります。課題になれば方針を決めれば良い。そして実践する。問題を課題にすることができるのが中小企業家同友会だと思います。」と明言します。

それでも、課題にできない時、課題がわかっても方針が立てられない場合があります。特に会歴が浅い方や懇親会に出られない方はどうすれば良いのでしょうか。

「その時は例会に出てくる会員、支部長、事務局に相談してみてください。そうすると、『〇〇さんに相談してみたら?』『××さんのところでそういう事例があったよ』と、どこに聞きに行けば良いかを教えてくれます。待っていても答えはやってこないの、自ら声をあげて相談してほしい。」と両代表理事が答えてくれました。

神奈川同友会の特徴のひとつに、一人社長や従業員が少人数の企業が比較的多いことが挙げられます。「経営がうまくいっている企業は儲かっていて、しかも社員数が多いという点に目がいきがちですが、人を増やして拡大することが、企業家の答えではないはず。どうしたらうまくいくのか?と考え続けるよりも、社会の課題は何かを考え、そして、自社でできることを創造することが大事です。」

答えをずっと探していると、自ら考えなくなる。答えは創造しなければならぬと両理事は何度も繰り返し話していました。

厳しい経済状況が続くと 予想される2024年に向けて

2023年から続くウクライナ侵攻、イスラエル戦争、円安、物価高、賃金上昇など、経営環境には厳しさの続く2024年。2023年10月には日銀が長期金利の上限を引き上げることを容認するなど、とうとう金融政策が転換点をむかえるのではないかと予想されている方も多いのではないのでしょうか。

田中氏は「どのような経済状況になったとしても、人がいる以上、そこに経済はある。地域や業界が抱える課題は何かをつかみ、その課題を解決していくことが我々の仕事だということを忘れないでほしいですね。どういう状況になっても、課題から目線をずらさず、さまざまな情報を仕入れて分析することが大切です。自分の置かれた立場で何をやっていくべきなのか、まさに『創造』する時代に入ったのかなと思います。だって、世の中を良くするのに答えてありますか？答えは創るんです。」と、一貫して考え、創造することには道があると言います。

48年ぶりの 中同協総会の準備の年

前回、中同協総会が神奈川県で開かれたのは1977年、2025年の開催は48年ぶりのことだそう。その1977年の中同協第9回定時総会で「経営指針を確立する運動」を神奈川が提唱し、全国に経営指針の重要性が広まってきました。

1977年の会員数は約400人。バブルが崩壊した1989年には150名まで会員数が減ってしまったそうです。2025年は神奈川同友会の会員数1000名を達成し、全国から仲間を集めたいと本多氏が抱負を語ります。

1977年に提唱した経営指針のように、時代の変化と方向性が届く決議内容を作っていく。その大きな意義に思わず背筋が伸びる気持ちです。

田中氏は「総会には分科会や基調講演などがあり、そこに学びを求める人は多いのですが、総会そのものに興味を持たれることは残念ながらあまりないですね。まずはしっかりとテーマを作り、中同協総会として決議を行えるよう、総会の意味をしっかりと理解してもらうようにしていきたい。」と考えを述べました。



代表理事 本多 修氏(川崎支部)
株式会社東邦プラン 代表取締役

両代表理事から会員へメッセージ

田中 勉 代表理事

社員の育成も含めて、一人ひとりに創造力を持ってほしいと思います。我々が今こうして生き、暮らしているのは、我々の先輩が作ってくれた社会があるから。それゆえに我々企業家は次世代のために情報を伝え、創造していかないとならない。だから2030年ビジョンにはネクストソサエティと書いてあるんです。それに沿った形で少しずつ進んでいきましょう。

Happy
New year!

本多 修 代表理事

会員企業の経営者が切り開いた事業領域が創造そのものだと私は思います。自社の事業とかけ離れた事業で無理をするのではなく、周辺領域でぜひ「創造」してほしいですね。他社の成功事例や自社の事業領域を少し変えたらうまくいくことは必ずあると思います。まずは自分たちがやりたいこと、社会を変えていきたいと思うことをやりましょう。

そして、少しでも興味を持ったなら、調べるくせを付けてほしいと思います。人間は結局情報で生きていますから、調べるとそこから創造が生まれます。そこから『やりたい』が出てくるんです。作っただけで終わらないように、その計画を作っている段階で生まれた『着手してしまおう』と自分が奮い立つ気持ちを大切にしてほしい。他人がどうこう言っても、やりたくないことは結局やらないのが人間ですから。

そして、社員の成長を一番に考えてほしい。それがあって経営者も成長できると思います。

湘南から新しい風を起こす!

— 経営革新のヒントがここにある —

第35回かながわ経営カンファレンス（以下かなカン）は、2023年11月16日に湘南支部主催で開催されました。会場となるホテル サンライフガーデンは景観美しい相模川のほとりにある美しいホテルです。

2020年からコロナ禍の影響を受け3年連続でオンライン、リアルでのハイブリッド開催でしたが、今回はリアルのみでの参加受付となり、会場には315名の参加者が集まりました。



基調講演 千葉県中小企業家同友会 銚子電気鉄道株式会社
代表取締役社長 竹本勝紀氏

かなカン初の「おもてなし」も開催

毎年恒例となった、かなカンでの物販はダイバーシティ委員会をはじめ、全部で7社が出店する「かなカンマルシェ」としてお目見え。ドッグフード、かなカンオリジナルバック、レザー製品、洋菓子の詰め合わせ、お茶、書籍など湘南地域・神奈川県内の名産品が販売され、多くの参加者が購入していました。かなカンマルシェの様子は今年も会員企業のFMカオン（県央支部）の番組「ホッ!とタイム」の中で生中継を行いました。神奈川同友会のラジオ番組「かながわPOWER 社長とランチタイム」のパーソナリティ 堤由里恵氏が熱気あふれる会場の様子をレポートし、小林 誠かなカン実行委員長にインタビューしました。

また、女性部が中心となり、お茶で参加者をおもてなしする、かなカン初の「おもてなし」も開催。美味しい抹茶とお菓子がふるま

われ、日本の伝統の味を楽しんでいました。

湘南の地域経済の活性化に協力を 市長からのエール

全体会・特別報告では、平塚市長の落合克宏氏と藤沢市長の鈴木恒夫氏が来賓としてご挨拶されました。

落合市長は「皆様のおかげで、平塚市は少子高齢化社会にあっても転入者が増えています。市内ではマンションの建設やアウトレットモールの開業など、経済活性化の取り組みが進んでいます。今後も平塚経済の発展にご協力ください。」と述べました。

鈴木市長は「働きやすい環境を整えるとともに、災害や感染症への備えを強化し、地域経済の活性化を応援していきます。」と力強く語っていただきました。

特別報告は鉄道会社なのに ぬれ煎餅の方が有名!? 銚子電気鉄道株式会社 竹本 勝紀氏が登壇

特別報告のテーマは、「逆風を追い風に変えるアイデア。そして経営革新 疾風勁草～地域とともに存続を目指す銚子電鉄の挑戦～」。

千葉県中小企業家同友会の会員でもある銚子電気鉄道株式会社（以下、銚子電鉄）代表取締役社長 竹本勝紀氏にご登壇いただきました。

預金残高50万円、負債2億円の銚子電鉄をどのように単年黒字へ導いたのかという経緯を笑いあり、涙ありのストーリー動画とともに明るく冗談を交えながら、話してくださいました。

銚子電鉄は、千葉県の銚子駅と外川駅を繋ぐ、総距離6.4kmの鉄道路線。1923年の開業





以来、地元の方からは銚子電と呼ばれ、親しまれてきました。沿線はのどかなキャベツ畑が広がっており、地域住民の通勤手段や観光目的としても利用されている鉄道です。

銚子電鉄と言えば電車の運行よりも有名なのが「ぬれ煎餅」です。このぬれ煎餅が誕生したきっかけは、平成10年に親会社だった工務店が800億円という負債を抱えて倒産したことによるものです。「鉄道会社は装置産業」と竹本氏が語るように、車両や線路のメンテナンスには我々の想像以上に費用がかかります。線路を1mを保守するのに10万円が相場だそうです。

地域に根付いた電車のため、乗降客数を増やすことはできないならばどうするか、それがぬれ煎餅の製造、販売というアイデアにつながります。その後、ぬれ煎餅が多くのメディアに取り上げられたこともあり、売上が鉄道事業を上回る収益をあげたことは有名な話です。

強い者、賢い者ではなく 変化できるものが生き残る!

コロナ禍においても銚子電鉄は厳しい経営に迫られましたが、他企業とのコラボレーションや自虐ネタが効いた食品の開発で、「帝国データバンクの企業情報に鉄道ではなく『食品製造・販売』と掲載された」と笑顔で語ります。「経営がまずい」という意味で企画したお菓子「まずい棒」の発売、車内をイルミネーションで飾ったイルミネーション電車、車内をおばけ屋敷に演出した「電車お化け屋敷」、「岩下の新生姜」で有名な岩下食品とのコラボ車両の企画・運行など数々の突飛なアイデアを企画・実行し、2023年は半年黒字になるまで業績を戻してきました。

「これまで経営危機を何度もクリアできて

きた1つ目の要因は、会社全体で諦めなかったことです。諦めないことは行動すること、そして突破口を見つけること。銚子電鉄では、「乗って楽しいエンタメ鉄道」を目指し、楽しい電車の運行を企画、運営して取り組んできました。2022年には税を考える超社会(銚子やかい)派ドラマ『G(税)メン2022』を自社のYoutubeチャンネルから配信し、銚子電鉄の更なる知名度向上に取り組んでいます。こうした活動が実を結んできています。

次に大切なのはリスクテイクとしての覚悟です。経営危機に瀕した時、社員が自宅を担保に入れてくれたことで公庫から1,500万円の融資を獲得することができました。社員には感謝と尊敬しかありません。経営はリスクが伴うものです。だからこそ、会社一丸となってリスクテイクとしての覚悟を持つこともとても重要だと思います。



世の中は強いものでもなく、賢いものでもなく、変化できるものが生き残れる。今後も変化を恐れずに、銚子電鉄はこれから挑戦を続けていきたいと思えます。」

まさにその理念を体現されて成果を出されている有言実行の特別報告でした。

答えを作っていくこと、 そして今ある社会をより 良い社会にすることが経営者の責務

特別報告後、田中代表理事より、閉会の挨拶がありました。

「経営は、明確な答えが用意されているものではありません。特別報告にあった銚子電鉄さんの突破口も最初から思いつくような答えではなかったはず。答えを作っていくことが経営では大切。そして、今ある先代の人々が作ってきた社会をより良い社会にしていくことが経営者の責務です。これから一緒にがんばりましょう。」

毎年恒例の赤い法被の引き継ぎ

全体会の最後に、第35回かなカン実行委員長小林 誠氏(小林運輸株式会社)より、2024年の第36回かなカン実行委員長 齊藤健司氏(株式会社オマージュ)へ、実行委員長の赤い法被が引継ぎが行われました。

2024年は開港の街 横浜でかなカンが開催されます! 次回のかなカンもご期待ください!

〈文: Power Of Word 平嶋大輔〉

かなカン分科会報告



テーマ 経営実践と経営者の自己開示 ～社員は最も信頼できる〇〇～

報告者：福田産業(株) 代表取締役 福田隆将氏 (横浜北支部)

第一分科会では、福田産業株式会社、福田隆将社長にご報告いただきました。

福田社長は2014年に経営指針作成部会を受講、その翌年に二代目として福田産業の代表取締役に就任されました。事業承継当時、福田社長は社員やご家族の板挟みになり、社内の人間関係は険悪だったと言いました。関係性を改善するために指針発表を続けますが、それでもなかなかよくなる会社の雰囲気、もがき続け模索する中で福田社長に大きな気付きを与えてくれたのは「労使見解」でした。

労使見解には「社員を最も信頼できるパートナーと考え」と記載があります。信頼とは無条件に相手を信じること。経営者の揺るぎない姿勢とは、裏切られる勇気をもって社員

を信頼することだと、福田社長は気づかされます。ではどうすれば揺るぎない姿勢を確立できるでしょうか。

福田社長のお話の中で印象的に何度も繰り返し使われていた言葉は「内省」でした。揺るぎない姿勢とは、すなわち自己を確立すること。深く自分を省みて、メタ認知を高めること自己理解が深まりで自己確立が進むといえます。

ふと考えてみると同友会で取組の多くに自己の内省を促す効果があることに気づかされました。例えば例会報告。これは今まで自分がおこなってきたこと経営実践を大勢の前で報告する。報告までのプロセスで自分がやってきたこと、そこで気づいたこと、感じたことを振り返り、言語化することで自分をメタ



第1分科会報告者 福田産業(株) 代表取締役 福田隆将氏 (横浜北支部)

認知することできるようになります。

またグループ討論、経営指針作成部会では、自分とは違う意見を持つ人の話を聞くことで、その違いから自分というものの輪郭を感じることができ、また、他者からの問いかけによって内省が促され、自分というものを改めて考えることができるようになります。

相手を無条件に信じるためには、揺るぎない姿勢を確立する。そのプロセスには深い内省が必要である。

福田さんのお話は、まさに同友会の言う「学び方を学ぶ」にふさわしいご報告でした。

〈文：小田原鉱石(株) 代表取締役 高橋 淳〉



テーマ 社員との信頼関係を築く経営指針 ～経営者にカリスマは要らない～

報告者：(株)ロジナス 代表取締役 山本啓一氏 (県南支部)
第5代 ダイバーシティ委員長

報告者は10年前の2013年10月に実施された、障がい者問題全国交流会 in 横浜のゲスト参加をきっかけに、同友会の入会を決められた県南支部所属であり、ダイバーシティ委員会の山本委員長でした。

入会后、2014年4月に受講された、経営指針作成部会第45部会受講の経験からの気づきと実践が、経営されるロジナス社の成長に紐づいており、今報告ではそこを切り口に思考が発展して行きました。

まずは【経営者の責任】から紐解き、自社で実践をされている3つの実践について、報告がありました。

- ・経営指針の更新 (多い時は半年ごと)
- ・新卒採用 (新卒相当含む)
- ・情報開示 (経理公開)

3つの実践からの抽出されたポイントは、テーマに添う形で【労使間の信頼関係の確立】と紐づけ、ピーター・F・ドラッカー氏は【真摯さ】と結論付けられた信頼関係の確立を達成するには、経営指針に落とし込むことに

よって実現出来るものとし、経営指針は社員との信頼関係を確立するためのツールと説かれました。

エンゲージメント (主体的に取り組む心理状態)、2009年から始めたツアーードゥ事業へ込めた思い、障がい者雇用からの【もにす認定】と、事業活動からの自身の気づきに、思考の進化や変化を感じさせながら、自身が勉強されている選択理論心理学にある、組織運営のベースは【良好な人間関係にある】をポイントとして、致命的な7つの習慣と、身につけたい7つの習慣から深掘りして、良い会社の証とは？と、思考を深め、キーポイントとなる【成長 (社長も社員も)】に思考が導かれました。

イライラする事もあったが、成長によって解消され進化を遂げて行ったリアリティ溢れる自社の取り組みの報告から、座長である私も、まだまだイライラする事があり、成長が足りない事を思い知らされ、社長も社員も互いの成長によって様々な問題や課題を解決



第5分科会報告者 (株)ロジナス 代表取締役 山本啓一氏 (県南支部)

し、進化を遂げねばとメラメラ燃え、燃え過ぎて燃えカスにならないよう、社員との信頼関係を築く経営指針をしっかりと作り、熱く実践していこうとの結論に至りました。

グループ討論では、テーマを【社員との信頼関係を築くために、何をしますか?】とし、参加者31名を5つのグループに分けて討論頂きました。

キーポイントとなる経営指針についての是非や継続の必要性の議論から、共感からの合意が多くあった一方で、経理公開については、どこまでやるのかについて多くの議論がなされました。

また、～経営者にカリスマは要らない～のサブテーマに対しまして、山本委員長はカリスマ性がある！との意見も聞かれたグループ討論でした。

〈文：(株)栄和産業 代表取締役 伊藤 正貴〉



横浜ブロック(横浜各支部)・ 女性部会合同新春例会(リアルのみ)

1月17日(水)午後6時00分～

テーマ：ようこそ対立の世界へ！
～本気の討論が会社を変える！～

報告者：(有)福祉ネットワークさくら
代表取締役 横山由紀子氏(埼玉同友会)

場 所：神奈川中小企業センター13階会議室(リアルのみ)
参加費：無料

申込みはコチラ



川崎支部 & 女性部会 1月新春合同例会(リアル&Zoom)

1月23日(火)午後5時00分～

テーマ：経営も人生も輝かせたい！
～これが私の生きる道～

報告者：(株)アワフル 代表取締役 緒方和美氏

場 所：川崎市産業振興会館(リアル&Zoom)
会 費：無料

申込みはコチラ



たま田園支部(リアル&Zoom)

1月19日(金)午後6時30分～

テーマ：何をやるか決めていなかった会社が何故20
年続いたのか??
～規模の拡大無し、売上はほぼ横ばい…
でも続いています～

報告者：Natural Art(有) 代表取締役 佐々木良司氏

場 所：てくのかわさき(リアル&Zoom)
参加費：無料

申込みはコチラ



県央支部 1月新春例会 (リアルのみ)

1月25日(木)午後6時30分～

テーマ：人を生かす経営とは
～労使見解から考える経営者の責任～

報告者：ニイガタ(株) 代表取締役 渡辺 学氏

場 所：海老名商工会議所(リアルのみ)
会 費：無料

申込みはコチラ



相模原支部 1月新春例会 (リアル&Zoom)

1月24日(水)午後6時30分～

テーマ：経営実践報告(仮)

報告者：はしもと接骨院 代表取締役 羽田野龍文氏

場 所：町田新産業創造センター(リアル&Zoom)
会 費：無料

申込みはコチラ



県南支部 & ダイバーシティ委員会 1月新春合同例会(リアル&Zoom)

1月26日(金)午後6時00分～

テーマ：障害者雇用を通じて幸せの見える社会をめ
ざす！

～熱帯魚屋さんから障害者福祉事業、そして京文化発信
の担い手へ～

報告者：(有)グラン・ブルー

代表取締役 石井雄一郎氏(京都同友会)

場 所：横須賀市産業交流プラザ(リアル&Zoom)
会 費：無料

申込みはコチラ



湘南支部 1月新春例会 (リアル&Zoom)

1月17日(水)午後6時30分～

テーマ：経営実践報告(仮)

報告者：(株)ヤベ自動車工業 代表取締役 矢部康博氏

場 所：藤沢商工会館ミナパーク(リアル&Zoom)
会 費：無料

申込みはコチラ



小田原支部 新年会(リアルのみ)

1月16日(火)午後6時30分～

テーマ：先行き不透明な時代をどう乗り切るか、新
年の抱負を語り合う！

場 所：そば茶屋 正庵(リアルのみ)

会 費：7,000円(予定)

申込みはコチラ



【その他のセミナー】

同友会を知る為のオリエンテーション

1月30日(火)午後6時30分～

テーマ：「同友会と私」

報告者：合同会社SDGs経営サポート

代表社員 鈴木崇史氏

場 所：神奈川中小企業センター会議室(リアル&Zoom)

会 費：無料

申込みはコチラ



青年部会・組織委員会合同企画 (リアルのみ)

1月15日(月)午後6時30分～

テーマ：2024年から始まる旅「5年後の自己実現に
向けた指針策定」ワークショップ

～2028年末のあなたは「どこで何をしていますか？」～

場 所：神奈川中小企業センター会議室(リアルのみ)

会 費：無料

申込みはコチラ



飲食物販部会 1月新春例会 (リアル&Zoom)

1月22日(月)午後6時00分～

テーマ：2024年の運勢と展望

～移転、登記日、開店日、席数、スタッフの構成～
～九星気学に易学も交えて解説します

報告者：(株)天・地・人 代表取締役 中筋悠貴氏

場 所：神奈川中小企業センター会議室(リアル&Zoom)

会 費：無料

申込みはコチラ



第3回ものづくり広場/工場見学会 (株)川崎製作所、旭工業(有)

11月10日(金)

午後2時30分～午後7時15分

報告はコチラ



青年部会(リアル&Zoom)

11月30日(木)午後6時00分～

テーマ：「事業」を通じて自己実現をするために！

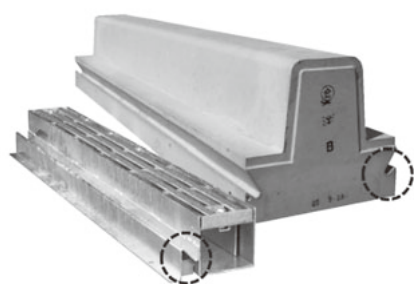
報告者：(有)堀口ハウス 代表取締役 堀口貴宏氏

報告はコチラ



第20回川崎モノづくりブランドに 岡村建興株式会社の 防草ブロックが認定

「第20回川崎モノづくりブランド」に神奈川県中小企業家同友会会員企業「岡村建興株式会社」の防草ブロックが認定されました。「川崎ものづくりブランド」とは、川崎市内中小製造業等の製品・技術のうち、「川崎ものづくりブランド推進協議会」より、独自性、先進性、品質管理力、販売実績、将来性、社会貢献度等の面で優れたものが選出・認定されるものです。これまでも、ものづくりの現場を支える工業製品・加工技術から、ユニー



(全国防草ブロック協議会ホームページより抜粋)

クなデザインやアイデアを活かした消費者向けの製品に至るまで幅広い製品・技術が認定されています。

第20回は2023年11月15日に認定式が行われ、岡村建興株式会社からは岡村清孝社長が出席し、認定証が授与されました。

植物には、根が重力を感知して下へ向かって成長する性質「屈地性」と、茎や芽が光に向かって上へと成長する「屈光性」の2つの「屈性」がありますが、防草ブロックは、特殊な形状により、「屈性」と逆向きに根や茎を向けさせることで、植物の成長を止める構造になっています。

すでに、平成23年に関東地域で初めて採用されていますが、現在も雑草繁茂による草刈り作業は実施されていないなど、その防草対策効果は実証済みです。

しかも、メリットはそれだけではありません。防草対策工事が不要になることにより、



左から、福田川崎市長、岡村清孝氏（岡村建興株式会社 代表取締役社長、川崎ものづくりブランド推進協議会 草壁悟朗会長（川崎商工会議所会頭）

排出される温室効果ガス（CO₂）削減の効果も期待できます。防草ブロックを1 km施設すると、従来の防草対策工事（肩掛け式カッター、防草対策製品）により排出されるCO₂の量を、なんと2.3 tも削減できるそうです。昨今では、国交省や都道府県市町村による採用が広がっていますが、神奈川県内では岡村建興株式会社を含む3社が神奈川県防草ブロック工業会（全国防草ブロック工業会 神奈川支部）を組織しており、岡村建興株式会社が会長を務めています。

会社情報

●岡村建興株式会社

神奈川県川崎市川崎区綱管通4丁目5番3号
TEL：044-344-5441 FAX：044-366-2495
<https://okamurakenkoh.jp/>

外国人材活躍応援フォーラム キックオフシンポジウムが 川崎で開催

神奈川県同友会が2023年8月に結んだ公益財団法人川崎市産業振興財団との包括連携協定の締結記念企画として「外国人材活躍応援フォーラム キックオフシンポジウム」が10月3日に川崎市産業振興会館にて開催されました。

基調講演では海外人材活用支援のコンサルタント、行政書士の方から外国人雇用の基本的な考え方や実際にハードルとなる在留資格などのお話を伺いました。

パネルディスカッションでは、基調講演をされた講師の方や、実際に外国人材を雇用されている企業経営者、ご自身も外国人である企業経営者の方、大学の留学生のキャリア支

援コーディネーターと全く違う立場で留学生採用や外国人材の活躍事例、職場環境についてディスカッションされました。

外国人雇用というと製造業や農業などの技能実習生を思い浮かべる方も多いかもしれませんが、大学や大学院などで高度教育を受け、研究者やエンジニア、コンサルタントなどになっていく外国人の方も少なくありません。

2050年には日本の生産年齢人口は約52%になると総務省でも想定しています。

しかし、海外に目を向けると世界的な人口はまだ増え続けています。日本の企業を外国人に支えてもらうことも視野に入れ、今から準備しておく必要があるのではないでしょ



パネルディスカッションの様様

か。

ただし、現在の日本は「円安」や「賃金が上がらない」など、海外から見て「稼げる国」ではなくなりつつあります。それではどうすれば良いでしょうか。今回のシンポジウムのディスカッションでも話題になりましたが、それは「外国人に選んでもらえる企業を増やす」ことだと言えます。

「いい会社」「いい経営者」「いい経営環境」を作り、将来ビジョンを描いて外国人が「ここで働きたい」「ずっと働きたい」と思ってもらえるようにするという事は、日本人雇用とも共通することかもしれません。

〈取材、文：株式会社ハマ企画 松村千代〉

同友会を正しく理解しよう 役員研修会開催

2023年11月22日に今年度2回目の役員研修会が行われました。この役員研修会は理事会が運営し、理事、支部幹事、委員会委員、部会幹事等の全ての役員の方を対象としています。今回は68名の方に参加いただきました。

第1部では同友会を正しく理解するための研修用テキスト『同友会運動の発展のために』（発行：中小企業家同友会全戸億協議会）を使用して、渡辺学副代表理事が同友会理念とは何か、同友会運動とは、事務局との関わりなどを解説しました。

第2部は通常の例会と同様、経営実践報告

とグループ討論を行いました。「同友会運動と企業経営は不離一体」というテーマで、田利純横浜北支部長と湯澤剛前財務委員長の報告の後、「同友会運動と企業経営を不離一体としていくために意識していること、取り組んでいること、課題等を交流しましょう」というテーマでグループ討論を行いました。

役員研修会は2019年度から全体的に拡充して開催しています。同友会運動は役員や事務局の担い手も替わりながら、50年以上に渡り続けられてきました。培われてきた同友会理念の形成過程と到達点、同友会運動の各分野

における深化と課題を学び、明確に伝えていくことが大切になってきています。役員は年に1度参加し、同友会運動における役割を再確認しましょう。

また、役員でない方も参加可能です。例年第1回目は5月第5週土曜日、第2回目は11月第4週水曜日の年2回で開催しています。理事の方や他支部の幹事の方々と交流するよいきっかけのひとつとして、ぜひ1度で参加ください。

〈文：神奈川県中小企業家同友会 事務局 南谷守洸〉

健康 通信

vol.17



加齢に伴う健康課題への対応

高齢社会を迎えた日本において、60歳以上の高齢従業員の割合が年々高まりを見せている状況にあります。高齢者特有の健康課題として、①加齢による機能低下、②加齢と長年の生活習慣の影響による疾病の増加、③労働災害の多さの三点があげられます。事業者と高齢労働者それぞれがこれらの課題を認識し、対応に取り組むことで、加齢による機能低下や疾病による影響は最小化でき、関連する労働災害も防止可能とされています。

～加齢による機能低下～

加齢により低下しやすい機能として、感覚機能（視覚、聴覚、嗅覚、触覚、平衡感覚）、下肢筋力、柔軟性、速度に関する運動機能、精神機能（記憶力や学習能力）があげられます。なお、高齢者の健康状態は個人差が大きいことが特徴となります。

これらに対して、あまり低下しない機能には、手や上腕の筋力、筋作業持久能、分析と判断能力、計算能力などがあります。さらに、長年蓄積してきた豊富な経験、知識と卓越した技術、慣れた業務であれば正確に遂行できるといった優れた点も多く認めます。

～労働災害の多さ～

労働災害による休業4日以上死傷者数のうち、60歳以上の従業員の占める割合は増加傾向にあり、2021年時点で25.7%でした。また、従業員千人当たりの労働災害件数（千人率）では、発生率が最小となる30歳前後と比べると、70歳前後の高齢従業員の発生率では、男性で2倍、女性で5倍にもなります。こうした傾向には、加齢により躓きや転倒が起きやすくなることや、被災時の身体的な反応と外傷を受けた際の回復力の低下等が影響しているものと考えられます。

～職場における高齢従業員の健康課題への対応～

健康課題に対応するのに、「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン(厚生労働省)」を参考にするとよいでしょう。同ガイドラインでは、事業者が取り組むべき事項として、「安全衛生管理体制の確立」、「職場環境の改善」、「高齢従業員の健康や体力の状況の把握」、「高齢従業員の健康や体力の状況に応じた対応」、「安全衛生教育」の5つがあげられています。それぞれのポイントを表にまとめておりますので、参照の上、ぜひ職場で取り組んでみましょう。

参考文献：
厚生労働省：高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン（エイジフレンドリーガイドライン）、2020。
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10178.html

表) 事業者が取り組むべき事項

①安全衛生管理体制の確立 ・経営者の方針表明、担当者の指定、リスクアセスメント ^(※) ※「高齢労働者の安全と健康確保のためのチェックリスト」参照 https://jsite.mhlw.go.jp/fukuoka-roudoukyoku/content/contents/001113584.pdf
②職場環境の改善 ・身体機能の低下を補う設備・装置の導入（主にハード面の対策） 例) 階段に手すりの設置、通路の段差の解消（スロープの設置等） ・高齢従業員の特性を考慮した作業方法の見直し（主にソフト面の対策） 例) 注意力や集中力を必要とする作業について作業時間を考慮
③高齢従業員の健康や体力の状況の把握 ・定期健康診断等の確実な実施 ・高齢従業員を対象にした継続的な体力チェック ^(※) の実施 ※「転倒等リスク評価セルフチェック票」参照 https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/content/contents/000668561.pdf
④高齢従業員の健康や体力の状況に応じた対応 ・個々の健康や体力に応じて適合する業務をマッチング
⑤安全衛生教育 ・十分な時間をかけ、写真や図、映像等、文字以外の情報も活用した教育を実施 ※自らの身体機能の低下が労働災害リスクにつながることを、体力維持や生活習慣の改善の必要性を理解することがポイント

WRITING

OHサポート株式会社・代表/産業医 今井 鉄平
産業医科大学医学部医学科卒業。大手企業での15年以上にわたる専属産業医勤務を経て、2018年4月にOHサポート株式会社を開設、中小企業向けの産業医サービス提供を主業務としている。日本産業衛生学会指導医、労働衛生コンサルタント、医学博士。



支部さんぽ vol.16

〈横浜北支部 新横浜編〉

運動施設やショッピング施設が充実、観戦のみならずスポーツも出来る新横浜。

今回は、新横浜駅周辺を散歩しました。新横浜といえば日産スタジアムや横浜アリーナが有名ですが、そのほかにも、スポーツやショッピングを楽しめる施設もあります。長年新横浜を拠点として活躍されている、エコプロコート株式会社 代表取締役 伊藤大輔氏と株式会社タスクフォース 取締役 岩谷昌幸氏に案内していただきました。

羽生結弦氏や荒川静香氏の アイスショー等を多数開催、 KOSÉ新横浜スケートセンター

新横浜駅から歩いて5分程の場所にあるKOSÉ新横浜スケートセンターは、季節や天候を問わない1年中利用可能な屋内スケートリンクです。「プリンスアイスワールド」などのアイスショー、ア



KOSÉ新横浜スケートセンター正面

イスホッケーの試合、フィギュアスケートの競技会が毎年開催されています。一般の方も滑走可能で、フィギュアスケート教室なども開催されています。スケートリンク以外にもショップや保育園があり、大人から子どもまで楽しめる施設です。

自然を感じながら、フットサルなどの スポーツが楽しめる新横浜公園

新横浜駅から歩いて15分程の場所にある新横浜公園は、日産スタジアムを囲む運動公園で自然を感じながらゆっくりと過ごせます。園内を一周する歩道では、植物を眺めながらの散歩がおすすめです。

この公園には、フットボールパークやインラインスケート広場を含む20の施設があり、敷地全体は、約500,000平方メートルと横浜市内最大規模を誇ります。

また、隣接する日産スタジアムの近くには、巨大なサッカーボールのモニュメントが設置され、訪れる人の目をひいています。



フットボールパーク

横浜F・マリノスのホームスタジアムの 日産スタジアム(横浜国際総合競技場)

新横浜駅から歩いて15分程の場所にある日産スタジアムは、1997年に完成した日本最大級のスタジアム。「2002FIFAワールドカップ」や「ラグビーワールドカップ2019」の決勝戦会場として注目を集めました。国内最大級の約72,000席を有する観客席があり、スポーツの試合はもちろん、コンサートなどの催しにも対応しています。

また、スタジアム内には温水の屋内プール施設「日産ウォーターパーク」があり、「アクアゾーン」と、「バーデゾーン」の2つのエリアには合計22種類のプールが設置されています。子どもから高齢者まで幅広く水を親しめるそうです。



日産スタジアム正面

国内最大級の 屋内型多目的イベントホール 横浜アリーナでスポーツ観戦

新横浜駅から歩いて10分程の場所に位置する横浜アリーナは、1989年にオープンした日本最大級の屋内型多目的イベントホールで収容人数17,000人を収容できる構造となっています。



横浜アリーナ正面

ライブ・スポーツ試合・展示会などが開催されるほか、毎年横浜市の成人式の会場としても使用されています。2023年にはK-1やプロボクシングの試合が行われました。2024年4月20日には大相撲春巡業が行われる予定です。

スポーツ前のスタミナ補給に ボリューム満点、本格中華ランチを 楽しむなら中華料理ピア!

新横浜駅の北口から歩いて5分程の距離にある新横浜フジビューホテル1階の「中華料理ピア」。ランチタイムには、お手頃価格でボリューム満点の日替わりラ



定番ランチの五目焼きそば点心セット
大ぶりのエビが贅沢に乗っています!

ンチセットや、定番メニューの五目焼きそば点心セットなどが楽しめます。ホテル内に位置しているため、近くのアリーナやスタジアムでイベントがある日でも混雑を避けて快適に過ごせるのも魅力。スポーツ前にスタミナをつけたい方やミーティングなど話をしながらのランチにオススメの場所ですよ。

お食事やお土産の購入にオススメ! キュービックプラザ新横浜

イベント後のお食事やお土産を購入するならJR新横浜駅直結の「キュービックプラザ新横浜」で間違いなし。横浜の老舗飲食店や比較のカジュアルな弁当屋まで豊富にそろっています。駅弁を選ぶだけでも楽しい時間が



キュービックプラザ新横浜の2階へ続くエスカレーター前

過ぎせそうですね。2023年12月には3・4階の西側エリアがリニューアルオープンしました。美味しいものを求めて足を運ぶと先様やご家族の高評価を得られそうです。

スポーツ観戦やコンサートの後は 「新横浜プリンスペペ」で ショッピングを楽しむ

横浜プリンスホテルに隣接するショッピング施設「新横浜プリンスペペ」は、幅広い年齢層に向けた店舗が充実しています。

メンズ・レディースファッション、雑貨、レストラン、カフェ、スーパーマーケットに至るまで、庶民的で多様な商品がそろっているのが魅力。また店内のレストランやカフェはテイクアウトOKで、施設内にはフリーWi-Fiも設置されています。さまざまな用途にまるっと対応できて便利ですね。



新横浜プリンスペペ正面口



新横浜の案内役

- 株式会社タスクフォース
(岩谷昌幸氏/横浜北支部)
<https://www.taskforce.co.jp>
横浜市港北区新横浜2-13-13
TPR新横浜ビル5階
- エコプロコート株式会社
(伊藤大輔氏/横浜北支部)
<https://www.ecoprocoat.co.jp/>
横浜市港北区新横浜2-17-2
フオンターナ新横浜7階



エコプロコート株式会社
代表取締役
伊藤大輔氏

株式会社
タスクフォース
取締役
岩谷昌幸氏

近隣住民の憩いの場 鳥山川沿いの遊歩道

新横浜駅から日産スタジアムへと続く道の途中に鳥山川沿いの散歩道があります。オフィス街を過ぎると景色が一変、春には桜の木々が並び、秋には紅葉が楽しめる静かで心地よい空間が広がっています。休日は、家族連れで賑わっていますが、平日は比較的ゆっくりと過ごすことができます。仕事の合間、リフレッシュに歩いてみたら、良いアイデアが浮かびそうです。



オフィス街を抜けたのんびりとした遊歩道が続いている

今回で紹介した場所は下記でご覧いただけます。
<https://maps.app.goo.gl/hw4XRRFmRivfh8uJ7>



新横浜駅周辺は、ビジネスとレジャーが融合しており、日常生活に便利さと楽しみをもたらしていると感じました。また、緑豊かな公園やスポーツ施設も多く、運動には最適ですね。新横浜は、訪れる人々に多様な体験を提供し、常に新しい発見のある場所です。休日には新横浜でスポーツ観戦やショッピングを楽しんでみてはいかがでしょうか。



いつも人生の傍らに 音楽があつた!



株式会社 川崎製作所
代表取締役社長 川崎 好仁氏
(県央支部長)

●株式会社川崎製作所
神奈川県綾瀬市早川2605-34
TEL : 0467-77-0411 FAX : 0467-76-8445
<https://kawasaki-seisaku.co.jp/>

大学在学中は高校時代の仲間、別の高校の仲間、社会人バンドの仲間と一緒に、藤沢で市民吹奏楽団を結成し、大学四年間、事務局長として就任、無我夢中になって運営に携わることになる。

「これが、自分の人生を変える大きな経験になりました。楽団の中には、上場企業の役員の方々、アーティストや様々な人生経験豊かなメンバーが多かったです。大いに社会勉強になりました。この経験、人脈が、現在の会社経営や人生の考え方にもつながっています。」

大学二年生になると青春十八切符で北海道一周旅行をし、次いで、大学の留学制度を利用して、中国・北京に一ヶ月間留学した。さらに、翌年にはインドへ。その後、シンガポールからバンコクまでのマレー半島をヒッチハイクと鉄道で旅をした。

「途中、第二次世界大戦の『コタバル上陸作戦』で知られるマレーシアのコタバルで、ヒッチハイク中「俺の家族は日本人に殺された。」と現地の方に非難され、日本人として歴史に対して無知なことを思い知らされました。」

そこで、帰国すると歴史を学び始める。シベリア抑留の過酷さを知り、どうしても現地に赴きたい一心で、大学四年生になると厳寒のロシア、シベリア鉄道に乗り出かけた。ウラル山脈はマイナス三五度。シベリア抑留者に想いを馳せた。

父が倒れ、川崎製作所に 入社した

大学卒業後は、エクステリア建材の専門商社に就職した。情報システム部に配属、仕事に就いた。そして、三年ほど経ったとき、父が軽度の脳梗塞で倒れた。家業、父を助けるべ



昭和54年、5才のとき。現在副社長の弟(左)と共に



5~6年前、逗子にて息子二人と共にディンギーを楽しむ

ゲームよりギターが好き小学生だった
一九七四年(昭和四九年)鳥取県生まれ。小学校二年生まで、祖父が起業した神奈川県大和市で過ごしている。祖父が創業したのは、鉄道信号機を製作する板金加工の会社だった。やがて、会社が綾瀬市へ移転すると共に、綾瀬市に引っ越した。
子どもの頃から音楽が好きだった。当時、人気の「スーパーマリオ」や「ドラクエ」などの

この人ほど多趣味の人をあまり知らない。クラシックギター、チューバ、ピアノ、ロードバイク、ディンギー、シトロエン2CV。ものづくりと音楽が好きで、興味を持つとすぐに熱中してしまうのだと笑う。今回は、精密板金加工「株式会社川崎製作所」代表取締役社長の川崎好仁氏にお話を伺った。

ゲームにも全く興味を示さなかった。そんな川崎少年が夢中になったのが、クラシックギターである。

市立中学校に入学すると、吹奏楽部に入部した。学年で男子は一人だけ。ここで、チューバと出会う。そして、高校は学区外の高校に吹奏楽推薦で入学している。自由な校風だったこともあり、夜中に学校に忍び込んで宴会をしたり、スキーに泊りがけで出かけたりと、高校生活を謳歌した。

その傍ら、高校二年のとき、独学でピアノを始めている。実は、この頃、自衛隊の音楽隊に入隊したいと思っていたそうだ。しかし、一年浪人して入学したのは、音大ではなく商学部だった。

仲間たちと市民楽団を結成し、 事務局長に就任

川崎製作所に入社した。その時、二六才。幸いなことに父はまもなく回復し、仕事に復帰することができた。

川崎製作所での仕事は現場仕事からだった。川崎製作所では、手のひらサイズの精密板金から、精度を要する筐体や架台などの製板金加工、組立作業などを行っている。

ひと通り現場の仕事を経験した後、三〇歳で営業に転じた。実は、リーマンショック(二〇〇八年)の時、売り上げの約八割が半導体関連の仕事だったため、大きな打撃を受けた経験があった。そのため、多品種・小ロット受注での他業種へのリスク分散する営業を展開した。この時、販路拡大に役に立ったのが、趣味の人脈や青年会議所の人脈だったという。二〇一八年、社長に就任した。

愛車はシトロエン2CV 部品は自分で手作りも

中学時代からブラジル音楽が好きだったという川崎氏は、今もボサノヴァギターを奏でる。それと並行して楽団の仲間と共に金管五重奏の演奏も楽しんでいる。さらに、昨年、念願のピアノ「ポールドウイン」を購入した。一八六二年創業のアメリカ製ピアノで、「世界で最も芸術的なピアノ」と評されるピアノである。川崎氏の音楽愛はまだまだ止まらないようだ。

しかし、川崎氏の趣味は、音楽だけにとどまらない。二五才で、ディンギーという一人乗りのヨットを始めた。現在四艇目で、逗子に保管し、今も二か月に一回ほどは乗っている。また、ロードバイクもコロナ禍に始めた。愛車はシトロエン2CV。フランスのシトロエン社が一九四八年から一九九〇年まで製造した小型大衆車で、レトロでお洒落なデザインで人気の車だ。自分で部品を作ったり、溶接したり、少々の故障は自分で修理する。実にかっこいい大人なのである。

(文：(有) マス・クリエイターズ 佐伯和恵)

▶もっと詳しく読みたい方は同友会HPに完全版掲載中!

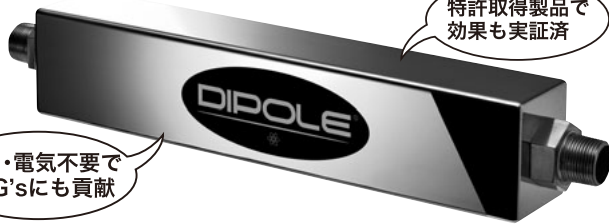


水から健康を提案しませんか？

水道管の元に設置するから、全ての水が活性水に！

- ・水が美味しくなる→飲み水に給食にも
- ・水道管の赤錆が落ちる→健康に良い水
- ・配管が綺麗になる→清掃時間の短縮
- ・メンテナンスフリー 60年→安心保証

施設管理企業様へ
保育園・幼稚園、介護施設等の
水から健康を提案しませんか？



特許取得製品で
効果も実証済

動力・電気不要で
SDG'sにも貢献

資料請求とお問合せはこちら
有限会社モナミック 担当：菊地善一

045-934-5711

WEBでも！



「気づき」は得よう。
「キズ」は無くそう。



クルマのキズ以外にも、塗れるものなら何でも塗り替えます。

ぶつけたらスグ検索 村松鍍金塗装 有限会社 村松鍍金塗装

044-850-5075 9:00~18:00(日曜・祭日定休)

MURAMATSU.B.P

Hi! Hi! Hi! 会員訪問

〒231-0064 神奈川県横浜市中区野毛町2-59-4
パストラル野毛マリヤ 203

TEL：045-325-9401

URL：https://mcm-megumi.com/

MCMのめぐみ株式会社 代表取締役 浅野智さん(たま田園支部)

代表の浅野さんは、茨城県石岡市出身。松田優作とブルース・リーに憧れた学生時代を経て、最初は税務署に勤めました。

その後、何回かの転職を経て前職の会社勤務時代に新規事業として担当されたのが現在の「飲むサプリメント」というユニークなコンセプトのお水「サプリメントinウォーター」の販売です。その事業を買い取り、2016年6月に「MCMのめぐみ株式会社」を立ち上げました。

「サプリメントinウォーター」に配合されているのは、免疫力の研究から生まれた特許を取得しているという多種類天然ミネラルサプリメントMCM (Marina Crystal Minerals) です。サプリメント成分がお水に溶け込んでいるため意識せずに天然ミネラル成分を身体に取り込めるという特徴があります。

私生活では2020年にミュージカルを行うプロジェクトにて自ら主演俳優のデビューを果すなど多彩な一面を持つ浅野さん。今後の抱負は、「意識せずに美味しくこの水を飲んで頂くだけで、いつの間にか健康になるという体験をもっと多くの方にしたい」と素敵な笑顔で語ってくれました。

〈訪問取材 Natural Art(有) 佐々木良司〉



NEW FACE 新会員紹介

	会社名	社内役職	会員名	所属支部	入会日	事業概要	紹介者
1	(株)SHISEILABO	代表取締役	武山 和	横浜みなと	2023年11月1日	ITコンサルティング、飲食業、システム開発他	桑田百花
2	ネスコジャパン(株)	代表取締役	寺原 英治	湘南	2023年11月2日	酒類輸入卸	事務局 (HP)
3	(株)デンキョウプランニング	代表取締役	清井 正弘	横浜中央	2023年11月7日	一般家庭の換気扇に特化した販売と施工	金子誠志
4	(株)クリップ	代表取締役	宮本 哲也	たま田園	2023年11月7日	テレビ番組制作及び動画コンテンツコンサル	事務局 (HP)
5	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団	代表理事	田嶋 羊子	横浜みなと	2023年11月8日	介護サービス、障害者福祉サービス、保育・学童保育サービス他	深澤正司
6	(株)5-DIMENSIONS	代表取締役	木ノ内 謙	横浜中央	2023年11月9日	内装事業、HP、デザイン	伊藤健太郎
7	(株)デジロジ	代表取締役	麻生 よう子	湘南	2023年11月9日	運送業	小林 誠
8	(株)クリエイティブシフト	取締役	正井 美穂	横浜みなと	2023年11月15日	パターンランゲージという方法を使い実践知を抽出して広めるための教材開発と研修	齊藤、事務局 (HP)
9	不動産法務プランナー(株)	代表取締役	米玉利 大樹	横浜中央	2023年11月15日	不動産の賃貸売買・仲介・管理	事務局 (HP)
10	合同会社森丘商会	代表社員	森丘 貴宏	湘南	2023年11月22日	水産業を基盤とする機械資材、原材料、システム機器等の供給ならびに販売	事務局 (DM)
11	(株)Runway labo.	代表取締役	齋藤 貴文	湘南	2023年11月29日	情報システム・情報セキュリティの支援と職業訓練所	事務局 (HP)

2023年11月30日現在会員数：891名（全国会員数：47,453名）

会員 Information

会員皆様からの情報を
お待ちしております！

住所変更

(株)マインド 代表取締役 屋代和将氏
旧：212-0013 川崎市幸区堀川町580-16 川崎テックセンター 1F
新：210-0015 神奈川県川崎市川崎区南町1-8 林ビル川崎6階
(株)安心サービス 代表取締役 安村晃二氏
旧：241-0835 横浜市旭区柏町27-1 イーストグレイン205
新：245-0002 横浜市泉区緑園7-12-2 F

役職変更

(株)レスポンス 代表取締役 関口和人氏
旧：取締役営業部長
新：代表取締役

屋号変更

(有)アールシーエフ 代表取締役 伊藤嘉雄氏
旧：(有)アールシーエフ
新：(株)RCF

編集後記

今月号は、昨年11月16日に平塚で開催された第35回かながわ経営カンファレンスの記事が掲載されています。同友会で学んだ事を実践して自社に取り入れ実践して活かしていきたいです。今年もよろしく願いいたします。

有限会社 テーラーマックス 外木 宏明



事業拡大を支えているのは、 確かな技術とどんな変わった依頼でも 断らないというチャレンジ精神

複雑な形状物の削りだしを中心とした
確かな技術が付加価値となっている。

株式会社関東精密は、1972年(昭和47年)に創業。横浜市都筑区池辺町にあり、最終製品製造用の産業機械の部品や金型の製造加工等を行っている製造業の会社である。2007年(平成19年)に、先代から現代表取締役 杉田勇氏が株式を買い上げ、代表となった。もちろん事業環境は常に順風満帆であったわけではない。杉田氏が代表となった翌年には、リーマンショックが到来し、資金繰りの厳しい時期を経験した。それでも、社員数は事業引き継ぎ当初の2名から、現在の9名まで継続して増加している。産業機械の部品等の加工には非常に高い精度が求められる。事業拡大のベースにあるのは、複雑な形状物



金属の塊を削るチャレンジについて語る杉田氏

の削りだしを中心とした確かな技術である。

チャレンジ精神とネットワーク構築

事業拡大の原動力は、どんな変わった依頼でも断らないというチャレンジ精神と、新しいチャレンジに伴うネットワーク構築である。

例えば、JICO(日本精機宝石工業株式会社)との共同開発で生まれたSETO-HORI Remodellは、レコード針付きの陶器製ヘッドを収めるヘッドシェルである。この製作は、レコードプレイヤーの部品を金属の塊から削りだすというチャレンジとなった。このヘッドシェルのデザインは、外周部の優美な曲線が美しく、さらに先端部には1mmにもみたくない隙間を設けシャープな印象を与えている。

金属の塊から形状を削りだすためには、塊を適切に支持して削り工程を行う必要があるが、従来のやり方で支持できる部位がなく、非常に難しいチャレンジとなった。新たな治具を作成し、金属の塊を支持することに成功した。

杉田氏のもとには、他で断られるような難しい仕事の相談が、異なる業種やデザイナーから持ち込まれる。そして、その依頼関係がまた異色のネットワークを形成しているのである。

全日本製造業コマ大戦で横浜から全国へ

さらに新しいチャレンジとして、株式会社関東精密は、全日本製造業コマ大戦(以下、「コマ大戦」と称する)にも参戦し、運営の一翼を担ってきた。

コマ大戦は、全国の製造業が自社の誇りを賭けて作成したコマを持ち寄り、土俵の上で長く回り続けることができるかを競う競技である。土俵は直径250mm、コマは直径20mm以下、全長60mm以下の規定があ

り、材質・重さ・形の制限はない。各社は、低重心型、軽量型や、回転中に変形するような変形型等のコマを自由に作成する。コマ大戦のイベントは全国で開催され、参加事業者は多種多様である。

2023年(令和5年)2月の大会では、株式会社関東精密は準優勝に勝ち進む実績を残している。実績を残すだけではなく、試合の時に自社名を大きく記したプレート掲げて登壇して存在をアピールするとともに、試合後に対戦相手との懇親会を行う事で、さらにネットワークが全国に広がる。このように、杉田氏は一見違う分野へのチャレンジを、全国の事業者とのネットワークにつなげている。

コマ大戦の輪は、認知度の拡大に伴い、製造業の事業者のみならず、学生にも広がってきている。子供を対象とした「子どもコマ大戦」や高校生を対象とした「高校生コマ大戦」等も開催されている。コマ大戦に参加している会社ということで、若者に面白いチャレンジを行っている会社と認知され、就職につながることもあるようである。コマ大戦の広がりは恐るべきものである。

もっと仲間を増やして、仕事のネットワークをさらに大きくしていきたいと杉田氏は語る。横浜から全国へ、チャレンジは今も続いている。



非常に高い精度で行われる金属表面の研磨

(文:藤木国際特許事務所 藤木 尚 / 取材:藤木国際特許事務所 藤木 尚、(有)明和企画 野垣 博文 / 写真:(有)マス・クリエイターズ 中林 正幸 / デザイン・レイアウト:(有)デザインスペースマジック 佐藤 慎治)

彩時季
1月

じぶんsmile
代表 林 英奈
(はやし あやな)
(湘南支部)



年が明けると、誰も頭に思い浮かべ、心に誓う【今年の抱負】。

私も、毎年、今年こそは…と思う一人です。

皆さんは、誓った抱負を、1年意識し達成できていますか?

抱負達成のためにおすすめなのが「書いて可視化」することです。

コピー用紙にサインペンでOK。

見えるようにして、いつも目にする事務所などに貼ってみてください。

いやがおうでも毎日目に入り、意識できます!

トイレや玄関もおすすめですよ!

【広報委員】

【横浜中央支部】中林正幸、網野雅広、松村千代、堤 由里恵、今井鉄平
【横浜みなと支部】野垣博文、木村亮太、森岡梓、平嶋大輔
【横浜北支部】角田孝志、村上明香
【川崎支部】外木宏明
【県央支部】岡部達彦、天野哲也
【湘南支部】鈴木 大、藤木尚
【県南支部】荒岩理津子
【小田原支部】小山暢宏
【たまた田園支部】佐藤慎治、鈴木治男、佐々木良司

表紙/photo: 中林正幸(有)マス・クリエイターズ / design: 佐藤慎治(有)デザインスペースマジック

神奈川県中小企業家同友会 | 2024年1月1日発行(月刊) 毎月1回1日発行 編集責任者/松村千代 発行:神奈川県中小企業家同友会 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80
同友かながわ第453号 | 神奈川中小企業センタービル3F TEL:045-222-3671 FAX:045-222-3672 制作・印刷/株式会社神奈川機関紙印刷所